

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	国語総合	4	1	国語総合 現代文編 国語総合 古典編 (大修館書店)	カラー版新国語便覧（第一学習社） 現代文解法のテクニック1（啓隆社） セレクト漢字検定<5級-2級>確認と演習（桐原書店） 基本の古文改訂版（尚文出版） やさしくくわしい古典文法（尚文出版） 古典文法クリアノート（尚文出版） 【基礎から解釈へ】漢文必携【四訂版】（桐原書店） 漢文必携チェックノート<基本編>（桐原書店）

到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 音読や朗読、暗唱等によって、文体感覚を養い、理解を深める。 複数の作品を読み比べることで、理解を一層深める。 書籍や新聞から関連教材を補い、読書の量と幅を広げる。 文章表現力を養うために、作文指導を計画的に行う。 読書、小テストの準備、課題など家庭学習を積極的に促す。 文法や句法の演習を効果的に取り入れ、理解の定着をはかる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月	評論・他者を理解すること 小説・羅生門（芥川龍之介） 古文・児のそら寝、絵仏師良秀（宇治拾遺） 文法：仮名遣い、動詞活用 漢文入門訓読のきまり 漢詩①・絶句（杜甫）、静思夜（李白） （中間考査） 評論・水の東西（山崎正和） 評論・自然と人間の関係をとおして考える （内山節）	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読解方法を習得する。 小説の基本的な読解方法を習得する。 古文に親しみを持ち、話の面白さを理解する。 歴史的仮名遣い、文語と口語の違い、品詞の種類、活用、係り結び、用言の活用について理解する。古語辞典の引き方に慣れる。 漢文に親しみを持つ。漢文の構造、訓読・書き下し文のきまりを理解する。 代表的な漢詩を読み味わい、漢文に親しむ。 東西の文化の比較を通して、評論の読解方法を習得する。 筆者の主張を読み取り、環境問題や「近代」を考える。 	定期考査 出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 調査・発表 朗読・暗唱 小テスト
6月 7月	竹取物語 かぐや姫のおひたち・成長 故事成語「五十歩百歩・蛇足・朝三暮四」 古文・徒然草・ある人弓射ることを習ふに 等 文法：動詞、形容詞、形容動詞 （期末考査）	<ul style="list-style-type: none"> 昔話としてなじみのある作品を読み、古文に親しむ。 漢文の訓読に慣れると同時に、中国で生まれた故事成語を知る。 随筆を読み、昔も今も変わらない人間の心理に対する理解を深める。 	
8月 9月 10月 11月 12月	小説・鏡（村上春樹） 評論・言葉についての新しい認識 小説・とんかつ（三浦哲郎） 小説・コルベ神父（遠藤周作） 古文・枕草子・はしたなきもの ・雪のいと高う降りたるを （中間考査） 古文・伊勢物語 筒井筒、芥川、 古文・土佐日記・門出、帰京 文法：助動詞① 漢詩② 涼州詞・春望等 詩・自分の感受性くらい（茨木のり子） 短歌・俳句 （期末考査）	<ul style="list-style-type: none"> 現代の小説に触れ、多彩な読書へとつなげる。 言語に対する基本的な考え方を身につける。 確かな作品を通して、小説の読解方法を習得する。 筆者独特の感受性や宮廷での筆者の生活を理解する。 歌物語を読んで、古文に親しむ。和歌を味読し、修辞技巧を理解する。 日記文学に触れ、作品の特徴を理解する。 助動詞について理解する。 唐詩の形式を学び、当時の社会状況や作者の心情を理解する。 いろいろな形式の詩歌を学習し鑑賞する。 	定期考査 出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 調査・発表 朗読・暗唱 小テスト
1月 2月	評論・知識の扉 小説・セメント樽の中の手紙（葉山嘉樹） 古文・平家物語・木曾の最期 文法・敬語・助動詞② 漢文・思想（孔子・孟子） （学年末考査）	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読解方法を習得する。 プロレタリア文学の代表作を読み味わい、時代や文学史的位置も理解する。 軍記物語を読んで、古文に親しむ。表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。音便について理解する。 敬語と助動詞について理解する。 孔子や孟子の生き方、考え方を学び、儒家の思想を理解する。 	定期考査 出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 小テスト

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文B	3	2年	精選現代文B（三省堂）	現代文解法のテクニック2（標準編）（啓隆社）

到達目標	近代以降の様々な文章を読むことを通して語彙や漢字といった基礎学力や論理構成を理解する力を養い、さらに複雑な文章を読みこなす力を身につける。また、それらの文章を読むことを通して様々な角度から物を見、感じ、考え、表現することの大切さに気づき、実践できるようにする。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・副読本によって、語句の演習および小テストを行う。 ・教科書によって、①評論文では、文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。 ②小説では、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。 ・いずれの学習においても、暗記や知識偏重になることを避け、包括的な学力の伸長を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月	「市民のイメージ」 (日野啓三) 「ミロのヴィーナス」 (清岡卓行)	<ul style="list-style-type: none"> ・随想の読み方を習得する ・筆者の感性と表現方法を味わう。 ・評論の文章について、具体的事例がどのように結論の根拠となっているかを学ぶ。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
6月 7月	「山月記」(中島敦) 「ホンモノのおカネの作り方」(岩井克人)	<ul style="list-style-type: none"> ・短編小説の舞台設定、構成、文体の特徴をつかむ。 ・登場人物の人物像や心情の推移を的確に読み取る。 ・評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 ・評論を読み、言葉を吟味することで展開していく論の組み立て方を学ぶ。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
8月 9月 10月	「永訣の朝」(宮沢賢治) 俳句・短歌 「ロゴスと言葉」 (丸山圭三郎)	<ul style="list-style-type: none"> ・構成や表現の特徴をつかんで主題を探る。 ・登場人物の微妙な心の動きをたどる。 ・評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
11月 12月	「戦争の不可能性」 (西谷修) 「ひよこの眼」 (山田詠美)	<ul style="list-style-type: none"> ・評論を読み、見過ごしてしまうことにも新たなものの見方の発見があることを知る。 ・小説を自己の問題に引きつけて味わう姿勢を養い、自己について考えを深める 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
1月 2月 3月	こころ(夏目漱石)	<ul style="list-style-type: none"> ・長編小説の展開を丁寧に追って作品の主題に迫る。 ・作品を深く読んで人間のあり方についての問題意識をつかむ。 ・友人「K」との関わりから生じる「私」の心の変化を場面展開に即してまとめる。 ・人間のあり方について問題意識を深め、登場人物の生き方について話し合う。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典B	3	2年	古典B（桐原書店）	新成古文2（尚文出版） シンプルスタイル古文単語301 （尚文出版） 漢文アチーブ2（桐原書店）

到達目標	古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、また古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。また、日本独自の文化や大陸の影響を受けながら熟成してきた言語や文化を尊重する態度を養う。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 古文・漢文を読むための古典文法や漢文句法、古語や漢文特有の表現を理解し、小テストやドリル演習によって習得する。 まとまった長さの古文、漢文を精読することによって作品の背景にある価値観や人生観を読み取る。 各時代の和歌や漢文を読み、理解することで各時代のものの感じ方や表現形式を学ぶ一方、時代や国を超えた人間の感情や人生の在り方の普遍性を感じ取る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月 6月 7月	古文・古事記 倭健 文法・動詞活用復習 ・助詞の確認 漢文・史記（鴻門之会） 古文・枕草子 うつくしきもの すさまじきもの 雪いと高う 文法・助動詞 漢文・史記（鴻門之会）	<ul style="list-style-type: none"> 古代の神話を読み、古文に親しみを持たせる。 1年生で学習した文法事項等を復習する。 漢文の長編を読む楽しさを知る。 話の展開に即して、登場人物の心情と行動を読み取る。 句法を理解し確認する。 随筆を読んで、平安時代の美意識や自然観を読み取り、それらを表現する古語の知識を身につける。 漢文の長編を読む楽しさを知る。 話の展開に即して、登場人物の心情と行動を読み取る。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物 定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
8月 9月 10月 11月 12月	古文・更級日記 ・門出、物語 文法・助動詞 漢文・史記（四面楚歌） 古文・源氏物語 桐壺 若紫 文法・識別 史記（項王の死）	<ul style="list-style-type: none"> 日記文学の特色を理解する。 当時の貴族社会における物語の位置づけを理解する。 漢文の長編を読む楽しさを知る。 時代や国を超えた人間の心情を理解する。 日本を代表する物語を読み、古語の美しさや平安時代の人々の人生観を学ぶ。 敬語、助動詞について理解する。 漢文の名文にふれ、その名場面を読解することによって、漢文を読む楽しさを味わう。 話の展開に沿って、登場人物の行動と心情を理解する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物 定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
1月 2月 3月	古文・大鏡 雲林院、道長 文法・敬語 漢文・思想	<ul style="list-style-type: none"> 歴史物語を読み、平安時代の政治・思想・生活を知る。 話の展開に沿って、登場人物の行動と心情を理解する。 歴史物語の特色を理解する。 敬語、助動詞について理解する。 中国の思想を代表する儒家思想の概略を捉える。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文B（文系）	3	3	精選現代文B（明治書院）	即戦ゼミ入試頻出新国語問題総演習（桐原書店）・新しいセンター試験対策問題集現代文編（桐原書店）

到達目標	近代以降の様々な文章を読むことを通して語彙や漢字といった基礎学力や論理構成を理解する力を養い、さらに複雑な文章を読みこなす力を身につける。また、それらの文章を読むことを通して様々な角度から物を見、感じ、考え、表現することの大切さに気づき、実践できるようにする。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	副読本によって、語句の演習および小テストを行う。 ・教科書によって、①評論文では、文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。 ②小説では、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。 ・いずれの学習においても、暗記や知識偏重になることを避け、包括的な学力の伸長を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月 6月 7月	グローバリゼーションの光と影（小熊英二） 異文化理解（青木保） センター試験対策問題集 中間考査 舞姫（森鴎外） 「である」ことと「する」と（丸山真男） センター試験対策問題集	・評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 ・さまざまなタイプの読解を的確に行う力を養う。 ・近代日本の黎明期における文学的テーマを理解するとともに、人間にとっての普遍的な苦悩、葛藤について考える。 ・多少難解な語句があっても読み通す力をつける。 ・現代日本を代表する哲学者の文章を読む。 ・抽象的な言葉によって展開される論理を理解する。 ・さまざまなタイプの読解を的確に行う力を養う。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
8月 9月 10月 11月 12月	檸檬（梶井基次郎） 群集の顔（港千尋） センター試験対策問題集 中間考査 「名づけ」の精神史（市村弘正） 私の個人主義（夏目漱石） センター試験現代文演習	・短編小説の舞台設定、構成、文体の特徴をつかむ。 ・登場人物の人物像や心情の推移を的確に読み取る。 ・小説を自己の問題に引きつけて味わう姿勢を養い、自己について考えを深める。 ・評論を読み、見過ごしてしまうことにも新たなものの見方の発見があることを知る。 ・自ら入試問題を解くことができる力をつける。 ・社会科学を考えるためのキーワードを理解する。 ・近代個人主義の思想を理解する。 ・さまざまなタイプの文章を早く的確に読解する力を養う。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
1月	センター試験現代文演習	・さまざまなタイプの文章を早く的確に読解する力を養う	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文B（理系）	2	3	精選現代文B（明治書院）	即戦ゼミ入試頻出新国語問題総演習（桐原書店）・新しいセンター試験対策問題集現代文編（桐原書店）

到達目標	近代以降の様々な文章を読むことを通して語彙や漢字といった基礎学力や論理構成を理解する力を養い、さらに複雑な文章を読みこなす力を身につける。また、それらの文章を読むことを通して様々な角度から物を見、感じ、考え、表現することの大切さに気づき、実践できるようにする。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	副読本によって、語句の演習および小テストを行う。 ・教科書によって、①評論文では、文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。 ②小説では、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。 ・いずれの学習においても、暗記や知識偏重になることを避け、包括的な学力の伸長を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月 6月 7月	グローバリゼーションの光と影（小熊英二） 異文化理解（青木保） センター試験対策問題集 中間考査 舞姫（森鴎外） 「である」ことと「する」こと（丸山真男） センター試験対策問題集	・評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 ・さまざまなタイプの読解を的確に行う力を養う。 ・近代日本の黎明期における文学的テーマを理解するとともに、人間にとっての普遍的な苦悩、葛藤について考える。 ・多少難解な語句があっても読み通す力をつける。 ・現代日本を代表する哲学者の文章を読む。 ・抽象的な言葉によって展開される論理を理解する。 ・さまざまなタイプの読解を的確に行う力を養う。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
8月 9月 10月 11月 12月	檸檬（梶井基次郎） 群集の顔（港千尋） センター試験対策問題集 中間考査 「名づけ」の精神史（市村弘正） 私の個人主義（夏目漱石） センター試験現代文演習	・短編小説の舞台設定、構成、文体の特徴をつかむ。 ・登場人物の人物像や心情の推移を的確に読み取る。 ・小説を自己の問題に引きつけて味わう姿勢を養い、自己について考えを深める。 ・評論を読み、見過ごしてしまうことにも新たなものの見方の発見があることを知る。 ・自ら入試問題を解くことができる力をつける。 ・社会科学を考えるためのキーワードを理解する。 ・近代個人主義の思想を理解する。 ・さまざまなタイプの文章を早くと的確に読解する力を養う。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
1月	センター試験現代文演習	・さまざまなタイプの文章を早くと的確に読解する力を養う	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典B (文系)	3	3	古典B（数研出版）	即戦ゼミ入試頻出新国語問題総演習（桐原書店）・新しいセンター試験対策問題集現代文編（桐原書店）

到達目標	古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、また古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。また、日本独自の文化や大陸の影響を受けながら熟成してきた言語や文化を尊重する態度を養う。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 古文・漢文を読むための古典文法や漢文句法、古語や漢文特有の表現を理解し、小テストやドリル演習によって習得する。 まとまった長さの古文、漢文を精読することによって作品の背景にある価値観や人生観を読み取る。 各時代の和歌や漢文を読み、理解することで各時代のものの感じ方や表現形式を学ぶ一方、時代や国を超えた人間の感情や人生の在り方の普遍性を感じ取る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	枕草子	<ul style="list-style-type: none"> 随筆を読んで、自然、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	逸話	<ul style="list-style-type: none"> やや長い文章を読んで話の内容を理解し、漢文に親しみを持つ。 	
6月	紫式部日記 蜻蛉日記	<ul style="list-style-type: none"> 日記文学の特質を理解する。 日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 	
7月	大鏡	<ul style="list-style-type: none"> 歴史物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 	
8月	長恨歌	<ul style="list-style-type: none"> 『源氏物語』に入る前に日本文学に大きな影響を与えた白楽天の詩を理解し、味わう。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
9月	源氏物語	<ul style="list-style-type: none"> 日本を代表する物語を読み、登場人物の行動や心情を的確に読み取る力を養う。 	
10月		<ul style="list-style-type: none"> 『源氏物語』の全体像と物語文学の特質を理解する。 	
11月	無名抄	<ul style="list-style-type: none"> 歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 歌論中に取り上げられている和歌を鑑賞する。 	
12月	史記	<ul style="list-style-type: none"> 漢文の内容を理解し、話のおもしろさを味わう。 	
1月	無名草子	<ul style="list-style-type: none"> 人物評論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典B (理系)	2	3	古典B（数研出版）	新しいセンター対策問題集古典編 (桐原書店) 即戦ゼミ入試頻出新国 語総演習（桐原書店）

到達目標	古典としての古文、漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとする。 古典に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにする。 古典の理解に役立つための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付けている。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	基礎的事項の復習	・副教材を用いて、既習の文法や漢文句形を復習する。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	枕草子	・平安時代の代表的な感性「をかし」について理解する。	
6月	紫式部日記	・日記文学の特質を理解する。	
	蜻蛉日記	・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	
7月	大鏡	・歴史物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	
8月	長恨歌	・『源氏物語』に入る前に日本文学に大きな影響を与えた白楽天の詩を理解し、味わう。	
9月	源氏物語	・日本を代表する物語を読み、登場人物の行動や心情を的確に読み取る力を養う。	
10月		・『源氏物語』の全体像と物語文学の特質を理解する。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
11月	無名抄	・歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	
		・歌論中に取り上げられている和歌を鑑賞する。	
12月	史記	・漢文の内容を理解し、話のおもしろさを味わう。	
1月	高校古典の総復習	・副教材を用いて様々な作品の読解を行う。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典A	2	3	高等学校古典講読（三省堂）	新国語総合ガイド（京都書房） 高校生の古典文法（京都書房） 私大マーク対応古文過去問題集 （桐原書店）

到達目標	古典としての古文を読むことによって、わが国の文化と伝統に対する関心を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	① 古典に用いられている語句の意味、用法を理解して、その特有の表現を味わうこと。 ② 文章や作品に表れた思想や感情を的確に読み取り、生活や人生について考えること。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	大鏡	歴史物語を読み、平安時代の宮廷生活について理解を深める。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	大鏡	歴史物語を読み、平安時代の宮廷生活について理解を深める。	
6月	枕草子	日記・回想章段を読み、宮廷生活の一端にふれる。	
7月	枕草子	日記・回想章段を読み、宮廷生活の一端にふれる。	
8月	桐壺	「源氏物語」の全体像を理解させる。	
9月	夕顔・若紫	若き日の源氏について理解させる	
10月	葵 車争い 物の怪	事態の展開と、物の怪について当時の人々の考え方を理解させる。	
11月	柏木	権勢を極めた源氏と若い妻を巡る物語について理解させる。	
12月	光源氏の子どもたち 浮舟	宇治十帖の世界を理解させる。	
1月	夢の浮き橋	「源氏物語」の全体像を理解させる。	

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
国語	現代文演習	3年文系	2	自主教材

到達目標	文章を的確に理解する能力を育成する。
到達目標に向けて の具体的な取組 【指導上の留意点】	多様な進路実現に対応するための問題演習力を身につけさせる。論理的思考力の育成、および文学的文章の総合的な読解を目指す。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	問題演習①	様々なジャンルの文章を演習形式で読む。 漢字、重要語句、読み取りのポイントの解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果 ・定期考査	・言語文化に対する関心や理解を深め、言葉の細かいニュアンスにこだわらせたい。そのために、特に文章中の語句の意味、実際の文章の用例を重視する。 ・自然、社会、文化、人間などに広く目を向けさせ、単なる問題演習にとどまらず、物事を考える一助となるよう指導する。
5月				
6月				
7月	問題演習②	①より長く難しい文章に取り組む。漢字、重要語句の解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果 ・定期考査	
8月				
9月	問題演習③	入試問題に取り組む。漢字、重要語句の解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果	
10月				
11月	問題演習④	入試問題に取り組む。漢字、重要語句の読み取りポイントの解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果 ・定期考査	
12月				
1月	問題演習⑤	記述式問題の徹底演習	・授業での取組 ・定期考査	